

【資料 3】

平成 30 年度青森市個別保健事業計画概要

1 平成 30 年度青森市個別保健事業計画策定の趣旨

平成 26 年度から同 29 年度までを計画期間とした青森市国保データヘルス計画における保健事業の実施内容について、健康・医療情報の結果を分析し、その分析結果に基づき、第二期青森市国保データヘルス計画（平成 30 年度から同 35 年度）を平成 30 年 3 月に策定しました。

そこで、より具体的かつ効果的な保健事業を展開するために、単年度を対象期間とする「平成 30 年度青森市個別保健事業計画」を策定します。

2 保健事業の主な取組

（1）特定健康診査受診率の向上【継続】

- ・新たに、青森市漁業協同組合、青森県理容生活衛生同業組合、青森県美容業生活衛生同業組合を通じて、組合員の方に特定健康診査ご案内のチラシを配付します。
- ・新たに、特定健康診査及び特定保健指導を担当する税務部国保医療年金課・保健部健康づくり推進課・浪岡事務所健康福祉課職員で、受診率向上のため四半期毎に進捗管理していきます。

（2）特定保健指導実施率の向上とメタボリックシンドローム該当者及び予備群者の割合の減少【継続】

- ・新たに、特定保健指導を担当する税務部国保医療年金課・保健部健康づくり推進課・浪岡事務所健康福祉課職員で、実施率向上のため四半期毎に進捗管理していきます。

（3）有所見者状況及び生活習慣の改善【新規】

- ・新たに、特定健康診査受診者のうち生活習慣の改善が必要な方に対し、電話等による保健指導を実施します。

（4）医療費の適正化のための訪問保健指導等の実施【継続】

（5）高血圧判定となる者の割合の減少【継続】

（6）糖尿病判定となる者の割合の減少【継続】

- ・今年度は、青森市版糖尿病重症化予防プログラム策定のため、青森市医師会等との具体的な連携体制について協議しています。

（7）各種がん検診受診率と精密検査受診率の向上【継続】

（8）歯周疾患検診受診率の向上【継続】

（9）成人の喫煙率の減少【継続】

（10）ジェネリック医薬品の利用割合（数量シェア）の増加【継続】

- ・新たに、広報あおもりへ啓発記事を掲載するほか、保険証交付の機会を捉えてパンフレットの配付を行います。

（11）若年健康診査受診率の向上【継続】

- ・新たに、年度内 30 歳に達する方へ、電話等による受診勧奨を行います。